

議 長	副議長	局 長	次 長	係 長	係	合 議

議会広報広聴調査会記録

平成 27 年 6 月 25 日(木)

10 : 00 ～12 : 14

議 会 第 1 委 員 会 室

【出席者】 田畑委員長、笹田副委員長

足立委員、柳楽委員、森谷委員、野藤委員、
布施委員、岡本委員、澁谷委員 牛尾昭委員

【印刷業者】ニノ美屋氏(原印刷)

【事務局】 外浦次長、田中書記

議 題

1. 市議会だより38号の編集について

- ・別紙のレイアウトに基づいて各自掲載記事についてチェック作業。
- ・表紙：ヒラメ稚魚の放流、防災訓練を掲載する。
- ・市議会だよりでの討論の取扱いについて(掲載)
議案は原則掲載、請願は掲載しないこととし、問題が生じた場合はその都度協議することとする。

2. 意見交換会について

- ・議員と語ろう会(案)について
次回までに各自で名称を考えてくる。
- ・各会場のテーマについて
次回までに出席された案から各自で考えてくる。(自分で考えてもよい)
- ・議会報告会の反省について
準備不足である
個人的な意見がある。議会としての意見に統一してもらいたい。

3. その他

- ・浜田市議会議員研修会について

日時 平成27年8月10日(月)13 : 30～15 : 30

講師 エンパブリック 広石拓司先生
内容 ファシリテーターに関する研修

次回会議予定 平成27年7月3日(金)10:00～
議会 第1委員会室

【議事の経過】

[10時 00分 開議]

田畑委員長	今から議会広報広聴調査会を始めたいと思います。まず今日の議題ですが1点目に市議会だより38号の編集について。その中で討論の扱いについて。2つ目には意見交換会について、議会報告会の反省について、10月に予定している議員と語ろう会の案について。3つ目が市議会議員の研修会についてです。
-------	--

1. 市議会だより38号の編集について

・ 討論の取扱いについて

田畑委員長	まず議題1についてやります。委員の皆さんのお手元に案があるかと思いますが、4、5ページをご覧ください。今回色んな議案や請願があり、討論をされた方が大変多かったということで、討論を掲載したいと考えています。それについてはレイアウトをざっと書いてありますが、1人大体40字を目途に書いていただいて、ここに掲載しようと思っています。討論を掲載するということは、平成22年に特別委員会の中で「討論を掲載しましょう」ということになって、当時の佐々木委員長が最終的に、討論の詳細を掲載するのは難しいと思うが、概略で良いので一応掲載するという考え方で進めていきたいという結論が、21年9月の特別委員会に出ていますので、これに従って討論を掲載したいと思います。
-------	--

40字というのは、ある程度制限しないと……本当言えば全文載せていただきたいんですがなかなかそういきませんので、ある程度は集約していただいて40字くらい。その件については副委員長からちょっと説明させていただきたいと思います。

笹田副委員長	はい。今までは委員長が言われたように全文載せていたんですが、今回17名という大変多い中、この9月21日の委員会の中で、討論が多くあった時にもう1回話し合っただけで処理を決めた方が良くないかという内容がありまして、今回は1ページ以上を使うことになりますので、討論の掲載のあり方についてもう一度ここで議論していただいて、全文載せるのか、もしくは議案だけ載せるのか、色んな方法があると思うんですけど、そう
--------	---

いったことで今回皆さんにご意見を伺った後に、掲載内容について決定したいと思っています。意見をいただけたらと。

森谷委員

反対した場合の理由について、字数制限なく市議会ホームページに載りますよね。この討論についてはそういうことも可能なんではないでしょうか。もし可能なら議会のホームページに載っているということを書いて短くすることと、それから反対理由についても同じく議会のホームページを見れば載っているということ、付け加えておいた方が良くないかなと思います。

田畑委員長

反対・賛成討論の詳細については議会ホームページに掲載してあります、という文を下に書く。

森谷委員

あと討論ですね、賛成討論反対討論……。

田畑委員長

賛成反対を。

森谷委員

それで良いんだったらそれが一番だと。小さくまとめやすいのかなと。

牛尾昭委員

21年当時そのように佐々木委員長のもとで決めたのは、賛成・反対討論がそんなに多くなかった、そんなにページを割くほどのことはなかったという現状があったわけです。だから丁寧に扱おうということでそう決めたと記憶しています。ですからこれくらいあると、かつては一般質問そのものも原稿の内容でA B C Dのランクを付けられて、C以下は載せないよという時代があったんですが、例えば今回の自治区の問題くらいについては、やはりある程度載せる必要があるだろう。議案によっては森谷委員から提案があったようにまとめさせていただいて。どれを載せてどれが、というのは難しいでしょうから、もしコンパクトにするなら今言われたようにホームページで全部やる。ただ、今回の自治区問題については一定のページを割くという判断基準が必要なんじゃないかなと思います。

澁谷委員

私も、今回例えば委員会で全会一致の議案が2件、本会議で反対討論が行われています。こんなこと今まで浜田市議会でも前代未聞のこと。全会一致の重みが……一般質問も同じですけどケーブルテレビで放映される中、どんどん質問が長くなるのと一緒に、討論も状況によってはどんどん増えていく、はっきり言って選挙の前にはどんどん増えるんじゃないかという心配もあります。ですから反対のための反対ということも起こり得るので、ある程度セーブしていくというか、内容によっては項目だけにすることも検討しないと、なかなか収拾がつかなくなるのではと心配しています。

田畑委員長

今回は量的には普段より多い討論になったのは間違いない。その中でどれを整理整頓して議会だよりに載せる……ホームページには全部載せると

牛尾昭委員

しても、この議会広報広聴委員会の中で、この請願については載せませんよとか、何々については載せますとか、やることについてご意見ありませんか。

この広報広聴常任委員会は正副議長を代表して副議長が出席していますので、議会としての判断が出来ると思います。議長団を代表して副議長がおられるわけだから。そうするとこの委員会で決める。常任委員会ですから。なるべくコンパクトにするという前提条件の中で、例えば今回で言えば自治区のことだけは載せようとか、そういう判断をこの委員会でやる。それは全部判例として……その都度あまり判定が変わってはいけないので、とにかくコンパクトにするという前提条件の中でこれだけは載せようという議論をする中で、最終的には議長団の一角がいらっしゃるので、ここで決めるのはどうですか。

田畑委員長
森谷委員

その他。

これを考える上で、時間が長いとかページをどうのとかっていうのも、まあ大切なんですけども、忘れてはいけないのは市民にとってどちらが良いか。情報公開に貢献するかが大切だと思います。そこを軸足として、それでも多すぎるから少なくしようとかいう議論なら良いですが、市民にとってどちらが良いかを置いておいての議論にならないようにしたいと思うんですけどね。

田畑委員長
野藤委員

その他。

最後に書きますよね、全協の時に。あれは何文字とかがあるんですか。何のために、どこがあれで反対したとか賛成したとかいう感じにして、そこまで具体的な中身までは、市民の方は言わないと思うんですよ。例えば全文が知りたいのであれば、ホームページでも良いんですけど、ホームページが見られない環境の人は、例えば支所や公民館に全文が置いてあるとか。ただ期間を切って、3ヶ月置くとか。そうすればネット環境がない方でも見られるし。そういうことをここには載せておけば良いんじゃないかと思います。

田畑委員長
野藤委員

具体的にはどういうこと。

これは何のために、何々の理由で賛成した、というように書けば良いのではないのでしょうか。コンパクトにシンプルにする。40字というのではなくて、何々の理由で賛成、何々の理由で反対。何とかという思いで賛成、反対とか。

森谷委員

牛尾さんが言われたような、メインの自治区をクローズアップさせるということはどうなんですか。

野藤委員	それは私も良いと思います。請願は……このたび国政関係のものが多 いので、ただ賛成反対と名前だけで良いんじゃないかと思ひますけどね。
田畑委員長	ということは議案については……。
野藤委員	理由というかですね。
田畑委員長	討論の内容を文字数はある程度制限して、今回特に、自治区制度、議案 52号ふるさと寄附金、議案55号浜田市有料駐車場、議案56号家庭的保育事 業、65号一般会計。この議案を載せて請願は載せなくて良いんじゃないかと いう。
野藤委員	そうです。反対賛成と議員名だけで良いじゃないですか。
笹田副委員長	賛否はここに公開してますけど。
田畑委員長	はい、いかがでしょうか。
柳楽委員	すみません、ちょっと気になったんですけど、自治区の議案に対する討 論を行われた方が、一般質問の中でも自治区のことに関して質問されたの を、この中に載せておられるのがあるじゃないですか。その場合、同じよ うな内容がここに載るのかなと思ひたんですが。
澁谷委員	鋭い指摘だね。
田畑委員長	一般質問している方、6月2日から5日の間の時点では、僕の考えですよ、 その時には追加提出議案が出てないから。市長のやり方が大体汚いんです よ。そんなやり方したら本当は不味いですよ。質問で答弁出来ない答弁で あって、それで8日に提出でしょう。これは同じことを繰り返されても、 議案が出てきた流れからいくと、これが上手い部分もあるということです。 向こうを正当化しようということではなく、事実上流れが……。
牛尾昭委員	だから一般質問と反対賛成討論は違うんだから、独立したものなんだから、 内容がぶつかるのを気にしても仕方ないだろう、というのが私の意見 です。
柳楽委員	すみません、ちょっと気になったので。
田畑委員長	はい、その他。ないようでしたら、先ほどちょっと言ひましたけど、議 案に対しての賛成反対討論は掲載するけども、請願については賛否の公開 の所で意思表示について掲載するということによろしいですか。 (「はい」という声あり) そうすると、これがカットになるから字数が大きくなるわな。 埋めたいんですけど、請願審査を移動して。一杯一杯になってしまう。 ここはなるべく空いた方が良いんだろう。このページ。 そうですね。 40字以内で賛成反対討論を……。

足立委員	だから40字で良いんじゃないの。今までどおり。
田畑委員長	討論された方に関して連絡をする。そして反対賛成討論については議会ホームページに記載してありますので、という文言を一番下に載せる。ね、田中さん。
田中書記	良いですか。このたびはそうされるということで良いんでしょうか。今後はその都度協議になるんでしょうか。それとも……。
田畑委員長	今は議案に対する賛成反対討論は掲載すると。
田中書記	それは今後もということですかね。
田畑委員長	うん、今後も。請願については……。
布施委員	スペースがあれば。特別な時だね。
田畑委員長	例えば今後も議案については……議案でいくと……。
布施委員	国じゃなくて地域から出た請願とかね。
足立委員	ああそうですね。
田中書記	なので、今後も協議をその都度するという事……。
布施委員	今、田中さんから言われたんですが、請願は先ほど言われた、国のことに関して請願が出た場合は賛成反対でも良いと、ある程度思うんですが、地域から出た、生活に密着した請願については載せるという考え方でやった方が良いんじゃないかなと思います。
田畑委員長	となると、その都度協議をするということにしないと。たまたま今回の場合は、戦争問題、T P P問題、米価暴落問題、全てが国の問題で……米価については地域の問題でもあるけど、請願についてはその都度協議をすることにしておかないと、ここできちっと線を引いてしまうか、どっちかを選択……。
布施委員	全くやらないというわけじゃないですよ。地域に密着したような、生活に関する請願は載せていく。国政については協議するという感じで。
田畑委員長	その都度協議することになるが。
足立委員	協議しましょうよ。
布施委員	そうですね、全く載せないとする、うーんという思いもあるんですが。
牛尾昭委員	平成21年度の編集委員会の見解にはそういうのがあったわけだから、今年27年度の見解についてはそのように置いておいて、また次変わるかもしれないし、少し緩やかなところで決めておいたらどうですか。
笹田副委員長	僕も今回ちょっと編集に携わってもらいまして、なかなかこれを載せる載せないというのが始めに分かっておかないと、ページレイアウトが作りづらい点もあります。今の意味で議案が出た時に、途中で出るかもしれませんが、その時にこれが出た時には載せる載せないということを、予め

	言っておいていただければ。請願が出た時点で。その請願は認めませんよということになれば、レイアウトに入れなくても良いですけど、始めから「これは生活に密着しているから載せようね」と言っておけばレイアウトが作りやすいです。今回みたいに、この段階で来年これを省こうこれは載せようとやると、また一から埋め込みをしなければいけないという苦労も実はありまして。
布施委員	開会初日に集まった時だね。
笹田副委員長	そうですね、その中で。一般質問が終わってから集まった時に判断してもらう形で、今後やっていただければ。
田畑委員長	議会初日に概ねのレイアウトを作る。9月議会が始まると、こういうレイアウトにしたい、年間予算からいくと何ページだというものだから。よしそれでは良いですか、確認します。請願についてはその都度協議することということで良いですね。 (「はい」という声あり)
牛尾昭委員	原則載せないけど、やり方についてはその都度協議するという。原則載せないとやっておいた方が良いんじゃないかな。
田畑委員長	原則載せない。
田中書記	請願については。はい。議案については載せるということで。
笹田副委員長	原則はですね。特例というか、先ほど、地域に密着する件があって、ここで話し合いの結果載せることに決まる可能性もあると。
田畑委員長	今回の請願については、掲載しないということでよろしいですか。 (「はい」という声あり) はい。討論については終わりたいと思います。 では、ちょっと時間が過ぎましたが内容をチェックしていただきたいと思います。3ページずついけば足りるかな。 2、3、4ページが足立委員、布施委員。5、6、7が岡本委員、野藤委員。8、9、10が澁谷副議長と森谷委員。
牛尾昭委員	大幅修正あるから。
田畑委員長	11、12、13は柳楽委員と牛尾昭委員。
澁谷委員	やっぱり3ページずつじゃないと足りない。
澁谷委員	14、15、16ページが正副委員長か。時間はどれくらいですか。
田畑委員長	大体30分でお願いします。
澁谷委員	でも皆チェックしているだろうから30分も要らないかもしれない。
森谷委員	すみません、これ貰う時に私はチェック入りたいなと思うんですけど。レターケースに入っていた時に。でも自分のところがどこか分からないの

田畑委員長	で、集中力が使えないんですけど。あの時点で分かれば良いんですけど。 あの時点では原稿を早く見たいからということだったから、ある意味によつては了解してもらっておかないとな。
-------	--

(以下掲載記事について別添レイアウト原稿にて各自チェック作業、その後全員で編集・
おおむね決定)

2. 意見交換会について

- ・ 議会報告会の反省について
- ・ 議員と語ろう会(案)について

田畑委員長	はい、それでは議題2の意見交換会について。これについては副委員長からお願いします。
笹田副委員長	最初に議会報告会の反省と書いてあり、2番目に議員と語ろう会(案)についてやりたいと思います。最後の16ページ、議員と語ろう会と書いてありますが、これは飽くまでも案でして、どういったネーミングが良いかここで話し合ってもらって、まずそこを決定したいと思います。意見があればお願いします。先ほど牛尾昭委員が言われたような形で。意見交換会だと固いので、何かしら。
布施委員	座談会とか。
笹田副委員長	そうですね。議員と語ろう会というのが一番多かったので、掲載させてもらったんですが、これは飽くまで案なので、どういう題でやるか、今後にも繋がってくると思うので、何か案があればと思ひまして。
牛尾昭委員	若い人にはオープンミーティングとか、オープンカフェタイプの、そういう言葉の方が分かりやすいと思うけど、高齢者もいらっしゃるからメインタイトルとサブタイトルと2つ並べた方が良いのかなと。高齢者向けと若い人向け。そんな気がします。
笹田副委員長	はい、メインタイトルとサブタイトルですね。他に。何か素敵なネーミングがあれば。
牛尾昭委員	うーん。議員とやらかしちゃうとかね。
澁谷委員	議員と語ろうというのは、目線はどうかな、良いかな。
笹田副委員長	ゼロに考えてもらっていいので。
澁谷委員	議員と語ろうというのは、ちょっと議員が上になっている感じがしないでもないんだが。
牛尾昭委員	何でも語ろう会というのはどうだろうか。ざっくばらんに。議員と語ろ

	うじゃなくて。何でもやろこうやという感じが。
笹田副委員長	何でも語ろう会となると、一応今回はテーマを絞ってやるので。その後 に何でも語ろうということになるんでしょうけど。
牛尾昭委員	そうかテーマを絞るんだな。
笹田副委員長	何か方言でやれば一番良いかなと思ったりしたんですけど。浜田弁で。
田中書記	しゃべっちゃんさいやとか。
布施委員	来ちゃんさい、しゃべっちゃんさい、語っちゃんさい。
笹田副委員長	これは老人向けで、高齢者が来やすいような感じと、あとサブタイトル。
岡本委員	何でも言うちゃんさい。
澁谷委員	それは駄目。要望ばかりになる。
野藤委員	良いんじゃないですかね。
笹田副委員長	ここをパッと決めていただければありがたいんですが。
牛尾昭委員	昔、高校生ので、しゃべり場というのがあったな。
澁谷委員	時間かかりそうだから宿題で持って帰るわけにいかないだろうか。
笹田副委員長	宿題にしましょうか。
田畑委員長	答え出してよ、次の7月3日に。
澁谷委員	各自1つ考えとこうや。
笹田副委員長	お願いします。先ほど言ったようにメインタイトルとサブタイトルがあ れば嬉しいです。それと、次に行きますが、この紙があると思います。こ の案を何点か出してもらったんですけど、これだけじゃなくても良いので、 今回この6ヶ所に当てはめて……。
澁谷委員	地域ごとのテーマを。
笹田副委員長	はい。地域ごとのテーマをここに埋め込んでやらないと。これも時間か かりそうなんですよ。
牛尾昭委員	それも宿題だな。
笹田副委員長	これも宿題にしますか。
柳楽委員	これに当てはめれば良いんですね。
笹田副委員長	そうですね。この中じゃなくても良いので、自分が感じたことでも良い ですし、これが面白いんじゃないかって。
田畑委員長	副委員長が言われたように、最後は7月3日だね。その時にはきちんとし た結論を……。
田中書記	空白で置いておいてもらって良いということですね。
笹田副委員長	はい。
田畑委員長	7月3日にきちんと答えを書いてきていただいて。
牛尾昭委員	6ヶ所行くんだから、その場所に合ったテーマが必要だね。

笹田副委員長	それと、議員と語ろう会については次の宿題ということで、ここで終わりにしたいと思います。
	議会報告会の反省についてということで、反省と課題の1枚資料があります。今回は10月で改選になりますので、来年に活かすために課題やら反省については次の委員会に申し送りが出来ればと思っています。何かしら意見があれば出してもらって、その集約はまた7月3日にやりたいと思います。
牛尾昭委員	今度は3日にあるんだったかな。
田中書記	はい3日にあります。
澁谷委員	今回、準備が通った班と、準備の通ってない班があったんですよ。基本的に台本のようなものがあったり、役割の中で基本となる原稿を読んでやられる方と、やられない所があったので、もう少し取り組みを、折角やるなら効果が出るというか、精一杯議員は頑張っているのが分かるような準備をお願いしたい。
笹田副委員長	準備不足。
澁谷委員	思いつきで行きあたりばったりみたいな。ええわええわという所が。あと議員の個人的な意見が多すぎる班もあったりして、そこの辺を議会としての意見に統一してもらいたい。統一というか、議員個人の意見はなるべく……というのを申し合わせていただきたいと思います。
笹田副委員長	はい、他に。
森谷委員	そこなんですけど、結局、皆の意見を聞いたり、皆にたくさん集まってもらったりすることのウエイトはどのくらいかということが問題じゃないかと思うんですよ。澁谷さんが先ほど言われたようなことは最初から決まっていたね。自分らの意見は言わないような感じで。でも、皆さんが臨んでいるのは、議員それぞれの意見みたいなところが非常に強くて、決められた文章を読むだけというか、うちは言えないんですということを臨んではいけないですね。こちらの気持ちとは別に。弥栄なんかは「1人ずつ言ってください」といって指名されたようなところがありましたので。そこは考えどころじゃないかと思うんですよ。
牛尾昭委員	今のご意見があるので、例えば前半は議会報告会にしよう、後半は語ろう会をやろうということなので、そこで住み分けするようにしましょうや。個別の深い意見は7月3日にすればどうですか。
田畑委員長	確かに森谷委員が弥栄の件に触れたので、弥栄地区の体質なのか分かりませんが、本人の意見を言ってくれと。昔からです。ですから報告会が終わって残ってくださいと。そうすれば私が1対皆さんとで話をしますから

	と言ったことがあります。そういったことも踏まえて、報告会は報告会でそろそろけじめをつけて、自由な意見交換のやり方も考えていかないといけないと思っています。また委員の皆さんの意見をいただきながらやっていこうと思います。
笹田副委員長	あと、こちらの紙です。執行部に回答を求める意見・要望というのを正副委員長でピックアップさせてもらいました。これを執行部に回答を求めたいと思います。ご理解をよろしくお願いします。 (「はい」という声あり)
田畑委員長	第38号の表紙写真ですが、昨日、ヒラメ稚魚の放流をしました。6月7日に弥栄自治区を除いて避難訓練をやりました。これを表紙にしたいと思うんですが。写真を何点か。
牛尾昭委員	正副委員長で決めんさいや。両方載せるんでしょう。
田畑委員長	2つ、3つぐらい載せる。それと、従来、議会だよりの色をどちらかというとグリーンというか、それで色のイメージを変えてみようと思うんですが、見ていただいて。
牛尾昭委員	ファミリーレストランはオレンジだ。
澁谷委員	毎回変えていけば良いじゃない。
牛尾昭委員	昔は毎回色を変えていたよな。
田畑委員長	この色がずっと続いているんだ。
牛尾昭委員	オレンジで1回やってみなさいよ。
田畑委員長	それで良いの。 (「はい」という声あり) ではその色。
田中書記	オレンジで。はい。白抜きのオレンジは見えにくいとか……。
牛尾昭委員	やってみて本当に見えにくかったら、次やらなければ良いんだから。
田畑委員長	これがオレンジということだろ。研修に行った時に、この色はあまりよろしくないって……。
牛尾昭委員	だから任せる、任せる。
田畑委員長	任してもらっても困る部分があるんですが、一応予定していました議事が……。

3. その他

・浜田市議会議員研修会について

日時 平成27年8月10日(月)13:30~15:30

講師 エンパブリック 広石拓司先生

内容 ファシリテーターに関する研修

田畑委員長

その他ですが、浜田市議会の議員研修会。8月10日、13時30分から15時30分まで、講師はエンパブリックの広石先生に来ていただいて、内容はファシリテーターについての研修をすることになっています。これは議会運営委員会で承認されていますので、講師先生も準備が整っていますので、従来どおり、どのような名前になるか分かりませんが、議員と語ろうというような名前の会をやる予定になっています。こういった研修の予定になっていますので、委員の皆さんにご協力をお願いします。

(「はい」という声あり)

では調査会を終わりたいと思います。

[12時 14分 閉議]

浜田市議会調査会規程第6条の規定により、ここに調査会記録を作成する。

議会広報広聴委員会委員長 田畑 敬二